

# 学 習 の 指 針 (シラバス)

|     |     |      |     |     |      |
|-----|-----|------|-----|-----|------|
| 教科名 | 技 術 | 実施学年 | 2 年 | 週時数 | 2 時間 |
|-----|-----|------|-----|-----|------|

## 1 学習の目標等

|            |  |
|------------|--|
| 学習の目標      | <p>コンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、技術が果たす役割についての理解を深めながら、それらの危険性についても考え、適切に活用する能力と態度を育てる。</p> <p>生物育成に関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得させ、社会や環境に果たす役割と影響について適切に評価し活用する能力と態度を育成する。</p> |
| 使用教科書・副教材等 | 「技術・家庭 技術分野」開隆堂、栽培（種・土・鉢）  |

## 2 (1) 学習計画及び評価方法等<6月1日現在> (カッコ内は後期履修の場合)

| 月           | 学習内容   | 学習のねらい   | 実習   | 評価   |
|-------------|--|--|--|--|
| 6月<br>(10月) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報と私たちの生活</li> <li>・わたしたちの生活と生物育成</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りに生活や社会を向上させている情報に関する技術があることに気づく。</li> <li>・生物育成が生活に果たす役割について関心を持つことができるようにする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書作成ソフト（ワード）の操作</li> <li>・栽培（種 植え）</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの情報技術に気づけたか。</li> <li>・生物育成に関する技術が、生活に果たす役割について、関心を示している。</li> </ul>   |
| 6月<br>(11月) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信ネットワークの利用</li> <li>・生物の育成</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの構成や、情報通信ネットワークの構成を知る。</li> <li>・生物育成を知り、その育成に見通しをもつことができる。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションソフトの操作</li> <li>・栽培（植 え替え）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータや情報通信ネットワークの構成を理解できたか。</li> <li>・生物育成のサイクルや育成計画の立て方を知り、その育成に見通しを持つことができるか。</li> <li>・情報通信ネットワークの危険性を理解できたか。</li> <li>・条件に応じて、作業の手順や肥料を適切に選択し、栽培計画をたてているか。</li> </ul> |
| 7月<br>(12月) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信ネットワークと情報セキュリティ</li> <li>・作物の栽培</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信ネットワーク利用時の危険性について知る。</li> <li>・地域環境や作物の特性を考慮して栽培計画を立てられる。</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータを用いた計測制御プログラム作成</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワードを使って効果的な文書作成ができたか</li> <li>・情報モラルを守ろうとするか。</li> </ul>   |

|             |  |  |  |  |
|-------------|--|--|--|--|
| 7月<br>(1月)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラルと知的財産</li> <li>・動物の飼育</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権、個人情報など情報を扱う際の規則、マナーを知り、情報の適正な利用法を考える。</li> <li>・育成する動物の成長の変化に応じて適切な管理作業ができる。</li> </ul>                             |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な管理方法を考えているか。</li> <li>・パワーポイントを使って効果的な発表資料を作れたか。</li> </ul> |
| 9月<br>(2月)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を処理する仕組み</li> <li>・水産生物の栽培</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル化を含め、コンピュータが情報を処理する仕組みを知る。</li> <li>・栽培する水産生物の成長の変化に応じて、適切な管理作業ができる。</li> </ul>                                    |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい発想を生み出し活用しようとしている。</li> <li>・計測制御プログラムを制作できたか。</li> </ul>   |
| 10月<br>(3月) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル作品の設計と制作</li> <li>・生物育成に関する技術の評価・活用</li> <li>・プログラムによる計測・制御</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル作品を制作する。</li> <li>・生物育成に関する技術が社会・環境に与えている影響について理解する。</li> <li>・コンピュータを用いた計測、制御の基本的な仕組みを知り簡単なプログラムを作成する。</li> </ul> |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物育成に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解できたか。</li> </ul>             |

### 3. 評価について

#### (1) 評価の観点及び内容・評価材料

|                     | 評価の観点及び内容  | 評価材料                              |
|---------------------|--|-----------------------------------|
| 生活や技術への<br>関心・意欲・態度 | 情報に関する技術に関心を持ち、情報技術を安全かつ効果的な利用に積極的に取り組む。<br>生物育成に関する技術を適切に評価し活用しようとしている。 | ワークシートへの記述<br>☆授業での実習の態度          |
| 生活を工夫し創造する能力        | コンピュータを用いた作品を制作するにあたって、生活を豊かにするための工夫ができる。<br>生物育成に関する技術を適切に評価し活用している。    | ☆授業で作成した作品への工夫                    |
| 生活の技能               | コンピュータを用いて、多様なメディアを複合した作品を設計製作できる。<br>簡単なプログラムを作成できる。<br>生物の適切な管理作業ができる。 | ☆授業で作成した作品(多様なメディアの作品、プログラム)の制作技能 |
| 生活や技術についての知識・理解     | コンピュータ、情報通信ネットワークの仕組みを知り、著作権等の法律やルールを知る。<br>生物の計画的な管理方法についての知識を身に付けている。  | 定期テスト                             |

☆印の項目は、授業を欠席した場合評価に含めることができない場合があります。

#### (2) 観点別評価からの評定の算出の仕方

A=2点、B=1点、C=0点として4つの観点別評価を合計し、下の表に照らして評定を算出します。

| 評定 | 観点別評価の合計 |
|----|----------|
| 5  | 12点      |
| 4  | 10～11点   |
| 3  | 7～9点     |
| 2  | 5～6点     |
| 1  | 4点       |